#### Nuvo WindStars のご紹介!

WindStars とは、DOOD、TOOT、jSAX、Clarineo、jFlute を使った小学生のためのバンドプログラムです。

この「ファーストステップ」シリーズは、すべての Nuvo 製品を演奏するための基礎的なメソッドをご紹介しています。 WindStars ウェブサイトの「WindStars Music Books」から、さらにたくさんの音楽をダウンロードしてご利用いただけます。ウェブサイトには ジャズ、ポップ、ロック、レゲエなど、多くのスタイルの音楽のほかに、スタンダードナンバーもご用意しております。今後、引き続き新しい曲を追加していく予定ですので、ご要望がありましたらお気軽にお問い合わせください。

Nuvo 製品の素晴らしい点の 1 つは、すべて C 調(コンサートキー)であるということです。他の楽器と音楽を共有したり、ピアノ、ギター、さらにはオルフ・メソッドを簡単に一緒に演奏する事ができます。

みなさんの学校や地元のコミュニティでも Nuvo 製品をぜひ演奏してみませんか? WindStars での演奏や個人のパフォーマンスビデオを私達の YOUTUBE チャンネルで共有しませんか。 Nuvo のウェブサイトからのご連絡を喜んでお待ちしております。

www.nuvo-windstars.com にアクセスしてご利用の製品(楽器)を、ご検索ください。無料でデモ演奏を聴いたり、バッキングトラックや楽譜をダウンロードできます。また、Nuvo 製品の再生オプションや運指表等を備えた無料の iPad アプリもご提供しております。

詳細については、<u>http://www.kcmusic.jp/nuvo/</u> および <u>www.nuvo-windstars.com</u> をご覧ください。





## もくじ

	ビデオ	^~->)`
	01 02 03	
jSAX について		4
jSAX の持ち方		7
<b>jSAX を演奏してみましょう</b> 五線譜について	<b>04</b> ▶	8 9
<ul><li>シ・ラ・ソの音を演奏してみましょう</li><li>音符の長さ</li><li>2分休符</li><li>4分休符</li><li>反復記号</li><li>二重奏</li><li>8分音符</li><li>アーティキュレーション</li></ul>		10 11 12 12 13 16 17
<b>ドとファを演奏してみましょう</b> スラー		19 20
<b>シ b を演奏してみましょう</b> 付点 2 分音符		21 22
<b>2 番目のオクターブの音、「レ」を演奏してみましょう</b> 調号	<b>05</b>	23 24
<ul><li>ミ、低いレ、ドを演奏してみましょう</li><li>ハ長調音階 Cメジャー・スケール</li><li>拍子記号</li><li>付点 4 分音符</li><li>タイ</li><li>スタッカートを演奏してみましょう</li><li>1 番カッコ・2 番カッコ</li></ul>		25 26 28 29 31 36 42
ファ # を演奏してみましょう		44
<b>高いミの音を演奏してみましょう</b> コーダ 臨時記号		46 46 48
高いファを演奏してみましょう へ長調音階 Fメジャー・スケール		49 49
ラト、ミトを演奏してみましょう		53
おめでとう! ファースト・ステップ修了証		56
運指表		57

## jSAX – ファースト・ステップ・ブック

JSAX はとても楽しく演奏して頂ける素晴らしい楽器で、小さなお子様にもサックスや他のシングルリード楽器を演奏する楽しみを知っていただける製品です。 軽量で耐久性があり、持ちやすく、Nuvo DOOD & TOOT、またはリコーダーからの最適なステップアップの足掛かりになります。 本書の中に登場する曲の多くは、DOOD&TOOTでも演奏でき、他の Nuvo 製品と一緒に演奏する場合でも簡単に練習や演奏ができます。このファーストステップ・ブックは基本的な演奏の基礎と楽譜の読み方をお手伝いいたします。 楽譜を読んだことがない方でも、あるいは楽器の演奏経験も問いません。 本書でご紹介する曲の多くは、DOOD と TOOT のファーストステップをご利用の方とも一緒に演奏することができます。 Nuvo の他の楽器とグループで一緒に演奏することも簡単です。 本書は個人で演奏したり、またはより大きなグループやクラスのグループレッスンの一環としてもご利用いただけるように書かれています。

#### 講師へのヒント

Nuvo の楽器を楽しく教えるために木管楽器のスペシャリストである必要はありません。Nuvo Top Tips for Teachers にアクセスしてみてください。指導経験に関係なくあらゆるレベルのクラスに参加できるゲームやアクティビティをダウンロードできます。

### Nuvo スーパースターズとファースト・ステップ終了証明書

本書でレッスンをすすめるにあたり9つのスターをご用意しました。生徒がレッスンが終わる度に 星に色ぬりができます。レッスンの経過がわかり、また講師はレッスンの進行も確認できます。



全てのレッスンが終了し、すべての曲を完全に演奏することができたら、「ファースト・ステップ・コンプリート」の終了証明書を印刷し、名前を記入して壁に貼ることができます!

#### バッキングトラックとビデオ

本書の中には下の図のようなバックトラックとビデオのアイコンがあります。



VIDEO 01 - Introducing the jSAX



TRACK 01 - B Tune by Graham Lyons

オンライン中に PDF を表示している場合、アイコンをクリックしてトラック(曲)またはビデオ(動画) にアクセスできます。 またオフライン時でもすべてのトラックやビデオをダウンロードしてコンピュータから管理することもできます。

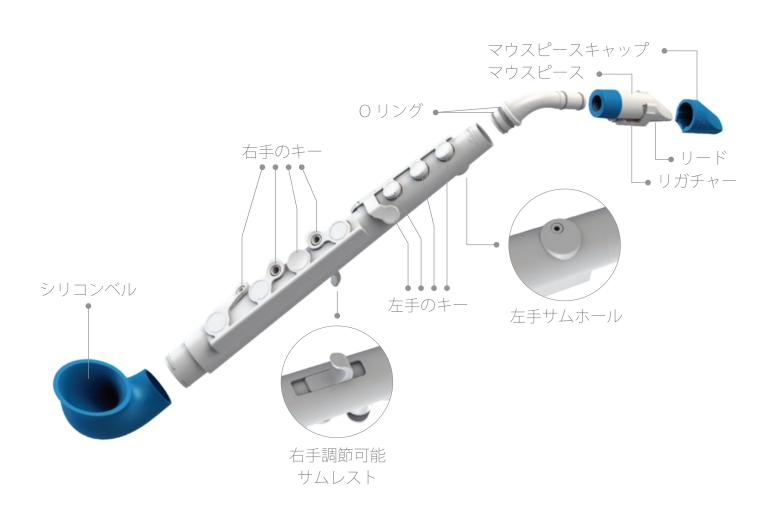


## jSAX について



VIDEO 01 - Introducing the jSAX

jSAX の組み立てはとても簡単です。シンプルな4つのメインパーツから出来ています。





#### ストレート オプション

別売りの "Straighten Your jSAX Kit" を使うと jSAX をストレートネックとしてご利用いただけます。このキットには SAX にジョイントさせて、jSAX がストレートでご利用いただける「ベル」と「ネック」をご用意しています。 カーブ型の jSAX に代わる楽しい選択肢です。特に背の高いお子様や大人の方がストレートネックを使うと、肩や手首がリラックスでき演奏性が向上します。 "Straighten Your jSAX Kit" はお近くの楽器店にてお求めください。 Nuvo YouTube Channel ではストレートオプションを使った様々な演奏もご覧になれます。



#### キープラグ



## VIDEO 02 - jSAX training wheels how to fit them

jSAXには「キープラグ」が付属しています。 これは右手のキーの 3 つのトーンホールを覆う小さなプラグで、C メジャースケール(ト長調)を簡単に演奏できます。 C メジャースケール以外の音を演奏したいときは、プラグを外し指を使ってトーンホールを押さえてください。キープラグの取り外し、取り付け方法につきましてはショートビデオをご参考ください。





#### リードとマウスピース



## VIDEO 03 - Changing the reed on your jSAX

jDOOD のリードは非常に重要です。これは振動して音を出す部分です。 jSAX には、1½ 番と 2 番の 2 枚のリードが付属しています。 1½ 番と書かれたリードは最も柔らかく初めての音を出す時は簡単に出るでしょう。 2 番のリードは少し硬く演奏した時に少し抵抗があります。 1½ 番から始めて本書を進めるにつれて 2 番をお試し頂く事をお勧めいたします。リードを長く使うためには、リードを噛んだりしないようお気をつけください。 リードの先端がが平らであることをいつもチェックし、演奏を終えたらいつも慎重にマウスピースキャップをお使いください。

#### リードの取り外し

リードは頻繁に取り外す必要はありません。常にマウスピースにつけていても大丈夫です。リードを取り替える時は、図のようにリガチャーを持ち上げてリードを注意深くマウスピースから取り外してください。この時リードの先端に触れないようご注意ください。



#### リードとマウスピースの組み立て方

リード上にマウスピースのスロットに収まる位置に波状(リブ状)のパーツがあります。リードをスライドさせてスロットに挿し込み、リガチャーを図のように閉じます。このようにセットすると毎回リードを同じ状態にセットできます。リードの先端はマウスピースの先端と揃うようにセットしてください。



マウスピースを jSAX にセッティングする時は、本体にマウスピースを密封するシリコンゴム製の O リングがネックに付いているかご確認ください。マウスピースを本体に取り付ける前にOリングがスロットに入っていることを確認し、マウスピースの端はネックに表示されている線と並ぶようにセットしてください。



## jSAX の持ち方

左の親指で後ろ側のサムホールを押さえて右手の親指をサムフックの下に置き、jSAX を手前で(前に)持ちます。手の最初の3本の指を上のキーに置き、右手の4本の指を下のキーの上に置きます。



## 良い姿勢

まっすぐ立って楽器を口に持っていくことが重要です。良い姿勢は、良い音を出すのに役立ちます。前方に曲げたり、頭を楽器に向けたりしないよう注意してください。



悪い姿勢



良い姿勢



#### 音を出してみましょう



### VIDEO 04 - Playing your jSAX

マウスピースがリードの下側になるようにセッティングされていることを確認してください。ま ず最初に上の歯を上に置きマウスピースの先端から約 1cm のところで(画像 1)、口をしめてく ださい(画像 2)。下唇は下の歯を覆いリードの上に置くためのクッションを作るようにします。 そして頬をふくらませずにメモを吹き飛ばすようなイメージで息を入れてみてください。まだ運 指(指使い)について考える必要はありません。ただ息を入れることだけを考えてください!息 の加減をいろいろ試してみると、音が変化するのがわかります。最初に音を出す時は、鏡の前で 実際に口と指がどのように動いているのかを確認するのも良いアイデアです。





図2

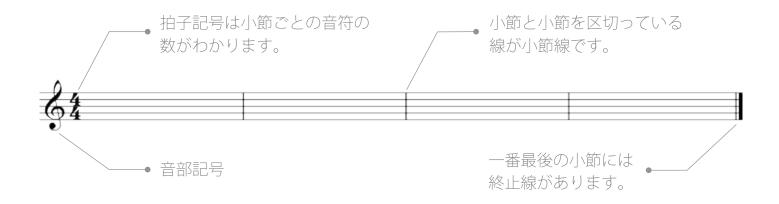
#### 音が出ない時は?

音を出すのが難しいなと感じだ時は、リードを強く噛んでいるかもしれません。マウスピースの 周りで少し口を緩めるようにしてください。ノイズ音がたくさん出ている場合はマウスピースを 深くくわえすぎかもしれません。マウスピースを少しずらしてもう一度行ってみてください。最 初に音が出なくても心配しないでください!



#### 五線譜について

音楽は五線譜で書かれます。音符はその音に応じて、線の間のスペースまたは線上のいずれかに 配置されます。



jSAXで学ぶ最初の3つの音は、B(シ)、A(ラ)、G(ソ)です。これらは小節の上では同じように見えるかもしれませんが、シとソが線の上にあり、ラが線の間にあることに注意してください。

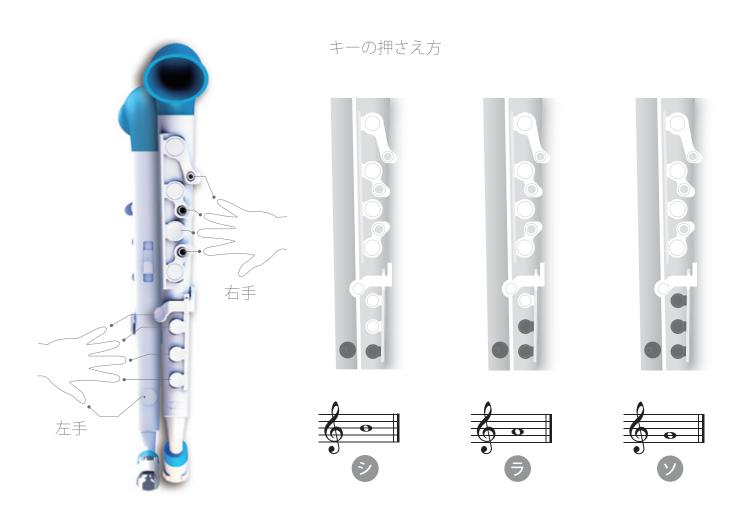


これから楽器を演奏しながら同時に複数の音符を読むことを学んでいきましょう。



### シ・ラ・ソの音を演奏してみましょう

jSAX で学ぶ最初の音は、シ、ラ、ソです。楽器の持ち方を覚えましょう。左上に 3 本の指を、右下に 4 本の指を左手に置き、楽器後ろ側に親指を置くことを忘れないでください。



これらの3つの音を順番をかえていろいろ演奏してみてください。いつも楽器の後ろのサムホールを正しく押さえているか気をつけてください。手は正しい位置にありますか? 左手は左上に、右手は右下に置いて演奏する時には必ずサムホールを押さえるようにしてください。

講師の方へ:レッスンのアイデアについては "Nuvo Top Tips for Teachers" をご覧ください。



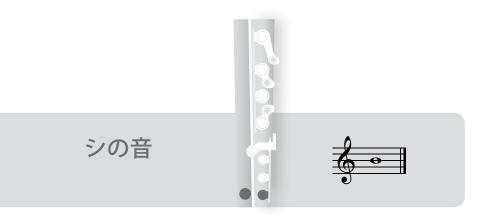
### 音の長さ

音符はどの音を演奏するのかだけではなく、どのくらいの長さを演奏するのかもわかります。



## 曲を演奏してみよう

はじめはシの音だけで演奏してみましょう。最初は曲のテンポにあわせて手拍子をしてみましょう。その後、デモンストレーション・トラックを聞いて楽譜を見ながら曲にあわせて手拍子をしてみてください。





さあ、今度は実際に演奏してみましょう。









さらにたくさんの音を曲の中で使うと、もっと楽しく演奏できます。シ、ラ、ソ、を使ってこれらの4つの曲を演奏してみましょう。その時、曲の終わりに繰り返し(リピート)記号があることに注目してください。





#### シ、ラ、ソを演奏してみましょう





「タイムトラベラー」を演奏する時は、はじめにバッキングトラックを聞いてから、その後にバッキングトラックと一緒に演奏してみましょう。教室ではグループ A とグループ B に分かれて演奏してみましょう。





## 二重奏を演奏してみましょう

音楽はひとつ以上の楽器でよく演奏されますが二重奏は2人の演奏者のために書かれた曲です。 2人のプレイヤーが同じようなメロディーを演奏する場合もあれば、メロディーが異なる場合も あります。





#### 8分音符

4分音符よりも短い音符が必要な場合は、8分音符を使います。それぞれの8分音符は4分音符の半分の長さです。



ドンキーズの楽譜の中の8分音符を確認してから、デモンストレーション・トラックを聞いて 手拍子ししてみましょう。そしてその後、実際に演奏をしてみましょう。



#### 舌を使って演奏してみましょう

ある音を出す時には、舌を使います。これをアーティキュレーションといいます。

肺から息を止めることなく「シ」の音を出し、その時 舌をリードの先端に触れて音を止めてみてください。舌を離すとまた音が鳴り続けます。もう一度音を吹き、"トゥ、トゥ、トゥ、"と発音するように舌をリードに触れてください。その時すべての音を同じ長さにしてみてください。これをタンギングといいます。

タンギングに気を付けながらホットクロスバンを演奏してみましょう。







## 8 分音符ワークアウト! Bruce Hunnisett





# ディスコ・デュエット

**Paul Barker** 



18



### ドとファを演奏してみましょう







#### スラー



曲の中にタンギングしない音がある時は、その音と音をスラーでつなげることがあります。スラーはいくつかの音符をひと息で演奏しスムーズな運指で音を変えながら演奏します。 1 つの音から次の音に移る際、息を吹き続けることを忘れないでください。その時、音と音との間に隙間ができないように気を付けてください。

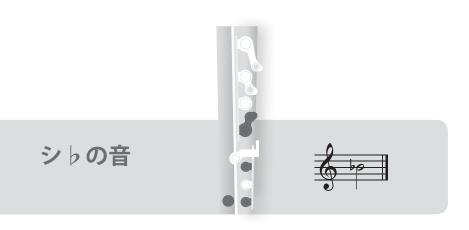
今度はスラーを使ってスムーズなるよう、メリリーをもう一度演奏してみましょう。一回の息で これらのパッセージをきれいに演奏してみましょう。



ホットクロスバンをもう一度音を変えて演奏してみましょう。これを「キーを変えて演奏する」といいます。







#### フラット記号

フラット記号は音符の前に置かれ、 音を半音下げます。

次に演奏する音はシ♭です。シの音よりすこし低い音です。このシ♭を演奏してみると、ラとシの間の音に聞こえるはずです。さあ、シ、ラ、シ♭の音を演奏してみましょう。その時これら3つの音の違いを聞いてみてください。







## 付点 2 分音符



音符に添えられた「点」はその音符の半分の長さになり、元の長さの 1.5 倍の長さを表します。 次の曲で付点 2 分音符を見つけてみましょう。





### 2番目のオクターブの音、「レ」を演奏してみましょう



## VIDEO 05 - Playing the 2nd octave on the jSAX

次に演奏するのは上のオクターブ最初の音の「レ」です。レを演奏するには、jSAX の背面にある小さなサムホールを開ける必要があります。これを行うには、親指を横に動かすのではなく、親指の後ろにある穴を開けるために親指を前方に回すか、または一緒に持ち上げてください。これは一般的なサックスの"オクターブキー"と同様の動きです。



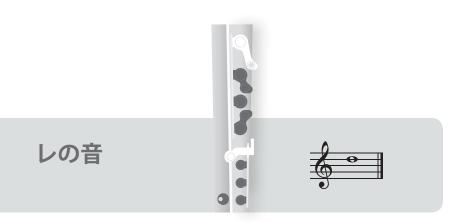
サムホールを押さえる



サムホールを開ける







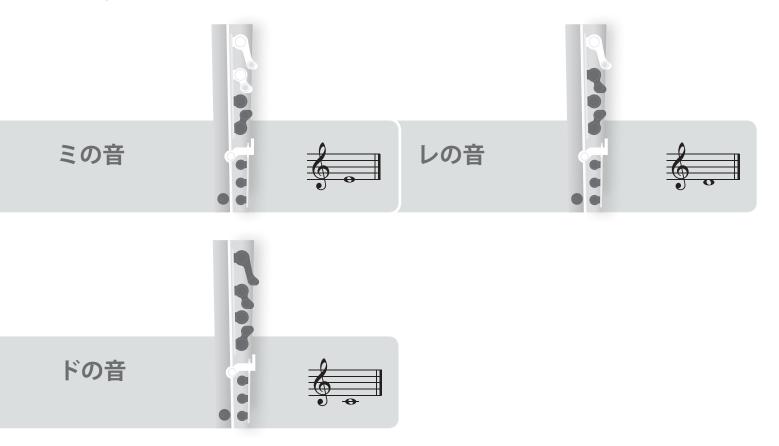
#### 調号

きらきら星の譜面を見てみると、すべての小節の先頭にあるシの線の上にフラットがあります。 これは調号といい、曲の中のすべてのシの音をシトに変えて演奏します。



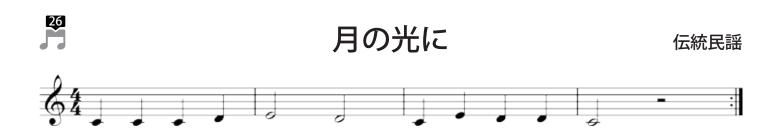


## ミ、低いレ、ドを演奏してみましょう



これらの音を演奏してみましょう。最初は低い音が出にくいかもしれません。その場合は、指がトーンホールを正しく押さえていないかもしれません。鏡の前で演奏してみて指の動きを確認してみましょう。

本書の前半をおさらいしましょう。さらに、新しい音を使って演奏していきます。









この下の音階のすべての音を練習してみましょう。低いドから高いドまであります。 これをハ長調といいます。このようなスケールはあらゆる種類の音楽の基礎になります。



スラーやタンギングを使ったスケール練習はウォームアップやフィンガリングの良い練習になります。



たくさんの音符を演奏できるようになると、もっと楽しく曲を演奏することができます。ゆっくりでよいので今まで演奏した曲をおさらいしておきましょう。遅いテンポではじめて少しづつテンポを上げて練習するのもよいかもしれません。



12ページに出てきた反復記号をおぼえていますか。この曲は1段を繰り返し演奏(リピート)してから、2段目、3段目へと続きます。







### 拍子記号

これまでに演奏した曲はすべて 4/4 拍子で、ひとつの小節に 4 分音符が 4 つ分入っています。 これを拍子といいます。

「カントリーワルツ」と「朝」は 3/4 拍子です。これは小節に 4 分音符が 3 つ分はいっています。注意して数えてみましょう。







## 付点 4 分音符



付点4分音符は1.5拍の長さです。たまに8分音符とペアになります。「こげよボート」「歓喜の歌」を演奏してみましょう。





次の曲を演奏する前に調号を確かめるのを忘れないようにしてください。





# 35

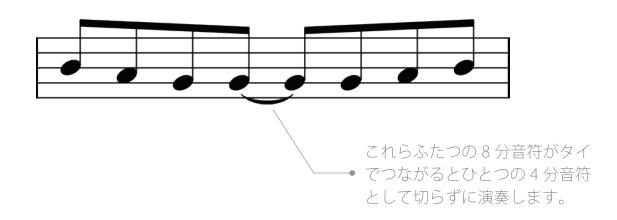
# ディス・オールド・マン

#### 伝統民謡



#### タイ

同じ音程の2つの音符を結ぶ曲線をタイといいます。タイでつながれた2つの音符はくっついて、ひとつの音符として演奏されます。





「フラッシュライト」を演奏する前にタイがどこにあるか探してみましょう。









# ジングルベル

伝統氏語 編曲:ポール・バーカー













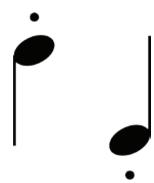
次の曲は 2/4 拍子なので注意してください。これは 1 小節に 4 分音符がふたつ分はいります。







「ドンキー」の曲の中でこのような「点」がついている音符がありました。これらの音符はスタッカートで演奏します。



スタッカートは音を短くして演奏します。なので、ほかの音との違いがはっきりわかるように演奏しましょう。

次に、「ドンキー」をもう一度演奏してみましょう。今度は4分音符にスタッカートを使ってみましょう。 音の始まりと終わりを舌を使ってそれぞれの音が短く聞こえるようにして音を区別します。



## ドンキー

**Graham Lyons** 











# フォーエバー・ディスコ ポール・バーカー

















### 1番カッコ・2番カッコ

「スムース・トラックス」と「レゲエ・トラックス」では小節の最後に 1、2 と記されたセクションを見ることができます。これらは、1番カッコ、2番カッコと呼ばれます。はじめに1番カッコまで演奏し、繰り返し記号(リピート記号)により曲にはじめに戻り、今度は1番カッコをスキップして2番カッコを記された小節をエンディングとして演奏します。











次の曲「レゲエ・ランド」では調号にファ#があります。jSAXにまだトレーニングホイールが取り付けてある場合は、ファ#の音も演奏できるようにするために取り外してください。

ファ#の音を演奏するときには、ファのキーを押したままにしますが、キーの端に指を移動させて、キーのトーンホールを開けてください。



ファのキーを押します



ファのキーの端を押します



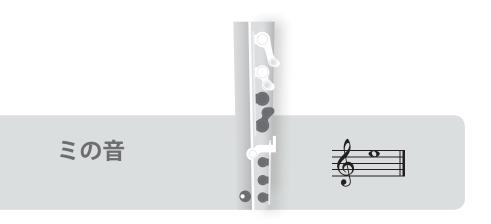


# レゲエ・ランド ポール・バーカー





## 高いミの音を演奏してみましょう



jSAX の高音域を演奏しようとするとき、左手の親指が正しい位置にあるのに低い音がでてしまう事があります。 これは、「アンブシュア」を少し締めなおし、少し強く吹いてみてください。 この時、口元でしっかりとマウスピースを締め付けてください。 唇を傷つけてしまうのでマウスピースの上で唇をかんで音を出さないようにしてください!

jSAX Rap の曲では繰り返し記号のコーダに気を付けて下さい。 繰り返し中にコーダまで演奏したら、曲の一番下に移動し、2 番目のコーダに行きます。

※ アンブシュアとは、管楽器の演奏者が楽器を吹く時の口の形およびその機能のことです。





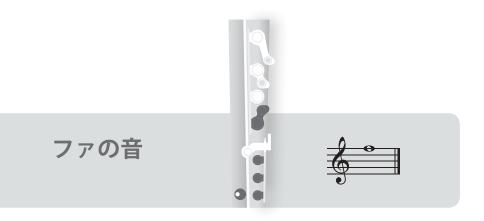


「ワンダーランド」には調号がありませんが、16 小節目を見るとファ#があります。これを「臨時記号」といいます。曲の中では臨時記号がつかない他のファの音はナチュラルで演奏します。





### 高いファ



次に、高いファを演奏してみましょう。これでへ長調のすべての音を演奏できます。下のへ長調 を演奏してみましょう。トレーニングホイールを取り外している場合は、指がトーンホールをしっ かり押さえているか十分に注意してください。演奏を始める前に調号を確かめましょう。

# Fメジャースケール











# ロック・ステディ ポール・バーカー







# **メキシカン・ウェーブ** ポール・バーカー







最後の曲を演奏するために、ラ b 、ミ b を練習してみましょう。ラ b を演奏する時は左手の小指を使います。ミ b を演奏するにはトレーニングホールを取り外す必要があります。

トレーニングホイールを取り外した jSAX をまだ演奏していない場合は、トレーニングホイールを使わずに本書のはじめの段階からいくつか簡単な曲を演奏してみてトレーニングホイールのない状態に慣れる事をおすすめします。また、鏡の前で演奏して運指をチェックしてみてください。







### おめでとうございます!

おめでとう! あなたは本のすべての曲を完成させました。 あなたは今、Fメジャー(へ長調)と Cメジャー(ト長調)のキーすべての音が吹けるようになりました。本書の後半ページにある運 指表(フィンガリングチャート)を使えば、さらに多くの音を演奏できるようになります。

最低音から最高音まで、すべての音を演奏してみましょう。 すべての音を演奏するには、jSAX からトレーニングホイールをすべて取り外してください。

さらに素晴らしい曲を学習したい場合は、他の Windstars books for jSAX へ進んでください。 (jSAX では、さまざまなジャンルの音楽すべてに対応しています)

他の NUVO 製品の詳細については、当社のウェブサイトをご覧ください。

# http://www.kcmusic.jp/nuvo/





# CONGRATULATIONS!

あなたは jSAX ファースト・ステップ・ブックの全ての過程を終了しました。

名割

